

HIT P245α Plus/P250α Plus ハーフタイプP120α Plus 台形タイプP70α Plus

傾斜屋根用		
工法	瓦形状	方式
厚物瓦屋根工法	和瓦	<p>アンカーHY方式(PSアンカー金具120/140) 横置</p>
	洋瓦	<p>開口付支持瓦方式 ※現地調達部材あり。 横置</p>
	平板瓦	<p>当社製品 現地調達部材</p>
スレート屋根工法		
	化粧スレート瓦(平形)	<p>スレート方式 横置 ※台形タイプ対応</p>
アスファルトシングル工法	アスファルトシングル材	<p>スレート方式 横置 ※台形タイプは12月14日受注開始予定</p>
	金属横葺き	<p>金属屋根方式 横置 ※台形タイプは12月14日受注開始予定 金属横葺きのみ対応</p>
金属屋根工法	金属立平葺き・瓦棒	<p>10度設置に 対応</p> <p>陸屋根工法</p> <p>陸屋根架台方式</p> <ul style="list-style-type: none"> ●横置(2~4段) •20度設置 •10度設置

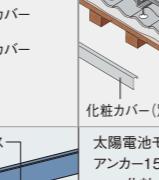
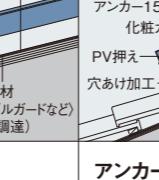
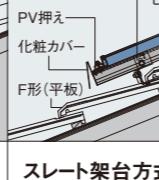
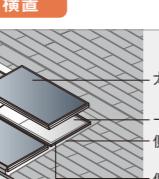
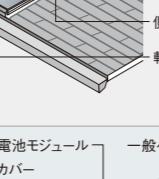
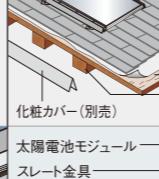
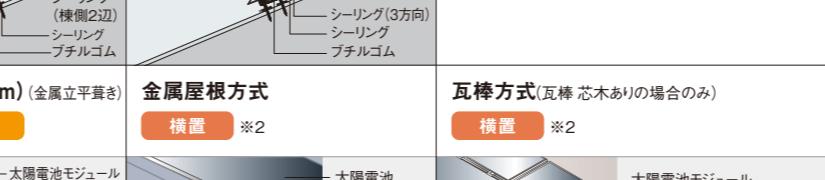
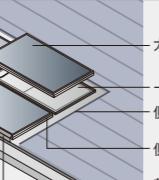
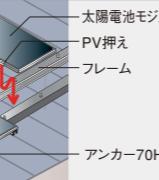
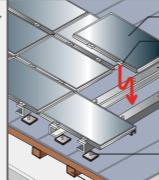
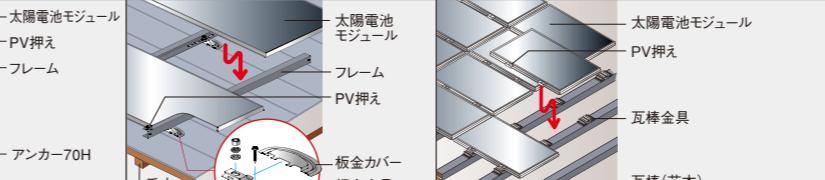
※ ハーフタイプP120α Plusは上記の全ての方式で対応可能。(横置のみ)

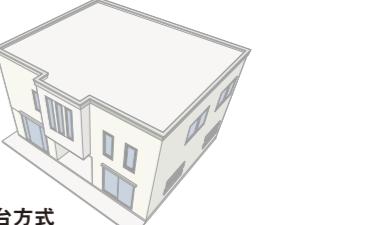
画面と実物では色柄が異なります。現物の商品サンプルなどでお確かめください。

*基礎設計・施工は建築会社様にご相談ください。

HIT 245α Plus/240LP ハーフタイプ120α Plus

5工法・11方式で、さまざまな瓦の種類に対応。ハーフタイプは「4工法・7方式」。

工法	瓦形状	傾斜屋根用				
		方式				
厚物瓦屋根工法	和瓦	野地びたFタイプ 	アンカーH方式(150mm)  横置 縦置	差込み方式  横置 ※2	支持瓦方式 ※洋瓦は対応できません。  横置	開口付支持瓦方式 ※現地調達部材あり。  当社製品 現地調達部材
	洋瓦		 太陽電池モジュール 一般ベース 側面カバー 軒先カバー 化粧カバー(別売)	 太陽電池モジュール 一般ベース 側面カバー 軒先カバー 化粧カバー(別売)	 太陽電池モジュール 一般ベース 側面カバー 軒先カバー 化粧カバー(別売)	 太陽電池モジュール 一般ベース 側面カバー 軒先カバー 化粧カバー(別売)
	平板瓦		 太陽電池モジュール 一般ベース 側面カバー 軒先カバー 中間カバー 下葺き材(イーグルガードなど)(現地調達)	 太陽電池モジュール 一般ベース 側面カバー 軒先カバー 中間カバー 下葺き材(イーグルガードなど)(現地調達)	 太陽電池モジュール 一般ベース 側面カバー 軒先カバー 中間カバー 下葺き材(イーグルガードなど)(現地調達)	 太陽電池モジュール 一般ベース 側面カバー 軒先カバー 中間カバー 下葺き材(イーグルガードなど)(現地調達)
スレート屋根工法	化粧スレート瓦(平形)	野地びたFタイプ 	アンカーH方式(70mm)  横置 縦置	スレート架台方式  横置 縦置	スリムマウント方式  横置 縦置 (注)	
			 太陽電池モジュール 一般ベース 側面カバー 軒先カバー 化粧カバー(別売)	 太陽電池モジュール 一般ベース 側面カバー 軒先カバー 化粧カバー(別売)	 太陽電池モジュール スリムマウントA金具 スレート瓦 スリムマウントB金具 下葺材 野地板 垂木 スリムカバー(別売)	
アスファルトシングル材	アスファルトシングル材					
金属屋根工法	金属横葺き	野地びたFタイプ(金属横葺きのみ) 	アンカーH方式(70mm)(金属横葺き)※1  横置 縦置	アンカーH方式(70mm)(金属立平葺き)  横置 縦置	金属屋根方式  横置 ※2	瓦棒方式(瓦棒芯木ありの場合のみ)  横置
	金属立平葺き・瓦棒		 太陽電池モジュール 一般ベース 側面カバー 軒先カバー 化粧カバー(別売)	 太陽電池モジュール 一般ベース 側面カバー 軒先カバー 化粧カバー(別売)	 太陽電池モジュール 一般ベース 側面カバー 軒先カバー 化粧カバー(別売)	 太陽電池モジュール スリムカバー 瓦棒(芯木) 瓦棒金具 垂木 野地板 PV押え

工法	方式
陸屋根工法	 陸屋根架台方式 ●横置(2~4段) 20度設置 ●縦置(1~3段) 20度設置 *基礎設計・施工は建築会社様にご相談ください。

「減震※3」を実現し、コストも節約する独自工法
「野地びたFタイプ」を開発。(現行工法のみ)

太陽電池モジュールを屋根の野地に直接設置する独自の工法「野地びたFタイプ」。パネル部分の瓦葺きが不要で、家作りのコストを節約できます。瓦がない分、屋根が軽くなり、揺れに強い「減震※3」仕様の住まいになります。



■震度6強※4で建物にかかる負荷(イメージ)
地震の揺れよりも、住まいは約2.5~3倍大きく揺れるといわれています。

●平板陶器瓦	●平板陶器瓦 + HIT標準タイプ ×16枚	●平板陶器瓦 + 野地びたFタイプ HIT標準タイプ ×16枚	●化粧スレート瓦 + 野地びたFタイプ HIT標準タイプ ×16枚
1260kg	1644kg	764kg	574kg

880kg軽い 496kg軽い 686kg軽い

*積雪地・多雪地では設置ができない方式があります。お問い合わせください。

*光害・落雷等による事故トラブルにつきましてはお客様の責任となる可能性があります。

*積雪時には気象状況等により落雪の恐れがあります。隣地への落雪等、周囲環境には十分配慮してください。

*画像は全てイメージ図です。

* 詳細の設置条件は、標準仕様書や設計資料、施工説明書をご確認ください。

* 設置場所等により、設置時の規制・届出などが必要な場合があります。

* ご確認のうえ、関連法規は必ず遵守するようお願いします。

* 当社製品(太陽電池モジュール、標準架台等)や設置周囲における、汚れ・サビ等の不具合には対応いたしかねます。

(注)ハーフタイプ120αPlusはスリムマウント方式のみ「縦置」対応可能です。

その他の方式は「横置」のみです。

※1. 金属横葺き屋根専用アンカー方式(70mm)も対応可能です。(標準タイプのみでハーフタイプ120αPlusは対応できません。) ※2. ハーフタイプ120αPlusは横・縦置き対応不可です。※3. 住まいの屋根に軽い屋根材を使用することによって、建物の「軽量化」と「重心の低下」をはかり、地震による建物の揺れを小さくするという、屋根でおこなう耐震化策です。特別な予算を必要とするわけではありません。これから新しい住まいの住まい、もしくは、すでに建っている住まいの屋根を、ただ、軽い屋根にするだけの身近で、手軽な耐震化策です。※4. 新震度階級。旧震度階級で震度7相当。注)平板陶器瓦の重量を42kg/m²、化粧スレート瓦の重量を20.6kg/m²としています。HIT 245α Plus 4列4段(3.92kW)で算出しています。太陽電池モジュールを設置する屋根面(南面)のみの重量比較であり、反対面の屋根材の重量は含んでいません。